

第3回 通常総代会開催報告



第3回通常総代会が6月19日(土)に社会福祉法人麦の芽福祉会すばる(鹿児島市川上町1856-1)で開催されました。新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染がまだ終息していない状況を踏まえ、総代および関係者各位の安全確保及び感染防止などの重要性に鑑み、必須決議事項のみにて時間短縮・規模縮小・感染対策を十分に行った上で開催しました。

以下報告になります。

議案

- 第1号議案 2020年度事業報告、
決算関係書類及び剰余金処分案、
監査報告の件
- 第2号議案 2021年度事業計画案、予算決定の件
- 第3号議案 定款の一部改定の件
- 第4号議案 監事監査規則の一部改定の件
- 第5号議案 第3期役員改選についての件
- 第6号議案 その他

以上の議案は満場一致をもって承認されました。

総代数 113名 出席 82名(書面決議 76名)

2020年度事業報告

1.福祉・医療事業

福祉部門では訪問介護事業所が介護保険・障害

福祉分野の対応が始まり現在登録者が53名になりました。また生活介護事業・就労支援事業B型(玉竜協同大学)が8月より開設し33名が利用されています。またみんなが主役になれる時・活動・関係・空間づくりを目指した多くのコミュニケーション活動が行われているとの報告がありました。

医療部門では、診療所の活動状況や利用状況の報告があり、かかりつけ医として組合員が住み慣れた地域で最後まで安心して暮らしていくために病気の予防、早期発見、治療、リハビリを行っている報告がありました。

2.生活の改善及び文化の向上を図る事業

今年度は、コロナ感染症予防のためフェスタは中止となりましたが12月に「夜空にとどけみんなの願い」と題し下田地区花火大会を共催しました。地域の方々と交流や連携が取れとても感謝され他の報告がありました。

3.組合員の加入促進と組合事業に関する知識の向上を図る事業

機関紙にじのたまの発行やホームページの作成を行いました。

2020年度組織状況について

組合員数 2,253人 (前期末比 102.5%)

出資金 61,866千円 (前期末比 136.5%)



貸借対照表

福祉生活協同組合むぎのめ 令和3年3月31日現在

資産の部		負債の部	
【流動資産】	22,395,472	【流動負債】	24,146,112
現金預金	7,268,836	買掛金	182,273
事業未収金	14,551,025	未払金	11,437,506
貯蔵品	163,817	未払費用	1,200,000
未収入金	5,052	預り金	336,896
前払費用	212,060	未払法人税等	182,500
仮払い費用	127,699	賞与引当金	851,017
材料	66,983	一年内返済長期借入金	4,746,000
【固定資産】	52,008,607	短期リース債務	5,209,920
【有形固定資産】	50,832,837	【固定負債】	70,054,200
建物	28,877,183	長期借入金	54,486,000
構築物	2,486,822	長期未払金	1,675,080
車両運搬具	745,341	長期リース債務	13,893,120
工具器具備品	375,694	負債合計	94,200,312
医療機械	670,143	純資産の部	
リース資産	17,511,120	【組合員資本】	△ 19,433,739
一括償却資産	166,534	出資金	61,866,000
【投資その他資産】	1,175,770	剰余金	△ 81,299,739
敷金	526,000	当期末処理損失金	△ 81,299,739
リサイクル預託金	9,770	純資産合計	△ 19,433,739
加入金	640,000		
【繰延資産】	362,494		
創業費	362,494		
資産合計	74,766,573	負債・純資産合計	74,766,573

2021年度計画について

組合員の「困りごと(買い物をとおした暮らしづくり)や願い(コミュニケーション)」に寄り添いながら、より豊かな暮らしづくりを目指します。その取り組みを担う障がいのあるなかまや高齢者の発達・くらし・権利・尊厳を守る実践をめざします。

社会福祉法人と福祉生協の要請を受け、新たな事業・実践をともにするなかま・職員において福祉職同一条件の原則から同一処遇の堅持を目指します。上記を実現していくために事業面、組織面、管理・運営面、財政面においてもたえず内外情勢の動向に応じて「もう一つの新たな事業・実践のあり方・やり方創造」と「地域の共同団体や法人との事業・実践共同を目指します。

福祉事業については、買い物のあるくらしづくりを拡充するために事業の展開を図ります。コミュニケーションづくりの拡充と実践・共同システムと委員会の設置を行います。また医療事業については、診療所・訪問看護・リハビリの利用の拡充と願いと利用の組織運営協議会の設置し実践を増やし利用の促進に取り組みます。また組織面の整備と管理運営面での支援本部と連携・共同していきます。財政面においても2021年度上半期の福祉生協全体のトータル黒字を目指します。との報告がありました。

損益計算書

福祉生活協同組合むぎのめ 自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

勘定科目	金額	
【利用事業収入】		
基金収入	5,936,322	
国保収入	13,326,554	
利用者負担金収入	3,412,002	
自己負担収入	977,284	
保健予防活動収入 健康診断	2,867,487	
保健予防活動収入 予防接種	1,865,849	
医療雑収入	730,779	
介護保険収入	1,214,355	
玉竜施設収入	35,674,030	
玉竜生活収入	1,064,436	
玉竜カフェ収入	606,260	
玉竜就労収入	2,203,086	
居室重度訪問収入	3,545,968	73,424,412
【利用事業原価】		
期首医薬品棚卸高	275,043	
商品仕入高	1,122,767	
診療材料費	1,945,710	
医療消耗品費	851,004	
検査委託費	432,562	
カフェ材料費	613,308	
その他材料費	1,202,297	
合計	6,442,691	
期末医薬品棚卸高	230,800	6,211,891
事業総剰余金		67,212,521
【事業経費】		97,278,321
事業損失金		30,065,800
【事業外収益】		
受取利息	49	
雑収入	11,511,991	11,512,040
【事業外費用】		
支払利息	1,044,690	1,044,690
経常損失金		19,598,450
税引前当期損失金		19,598,450
法人税、住民税及び事業税		182,505
当期損失金		19,780,955



2021 年度予算について

1 出資金	15,000,000
2 事業収入(医療)	55,869,680
事業収入(福祉)	78,000,000
3 委託事業収入	2,880,000
収入合計	151,749,680
4 事業経費	127,086,480
5 経常収益	246,663,200
6 事業外収益	△3,900,000
7 特別損失	0
8 当期収支資金差額	20,763,200



**2021 年度の大事にしたいこととあきらめずトラ
イ&エラーしたいこと**

1. 組合員の困りごとから、いのち・健康・くらし・尊厳への願いと“きょうどう(協同・共同・協働)”を育てていきましょう。
2. 福祉生協運動事業が持続的に発展していく、もう一つの新たな“きょうどうを創っていきましょう。
3. 明日と未来のくらし・地域・社会づくりを生み出す“学びと願い”の構想を前進させていきましょう。とのアピールと報告がありました。

定款の一部改定と監事監査規則の一部改定の件

会社法の一部改正に伴い、消費生活協同組合法に「法第31条の6 補償契約及び法第31条の7 役員のために締結される保険契約」が新設されたこととともない、同法の決算関係書類等の作成等に係る規定の条番号が繰り下げ・改正されたことにより、当組合の定款の変更が必要となりました。との報告がありました。

第3期役員改選について

新理事・監事の19名が決まりました。

- | | |
|------------|------------|
| 理 事 清原 浩 | 理 事 中村 隆司 |
| 理 事 川瀬 加代子 | 理 事 斎藤 裕 |
| 理 事 赤崎 昭朗 | 理 事 有村 宣彦 |
| 理 事 伊牟田 靖宜 | 理 事 中野 喜代子 |
| 理 事 馬頭 忠治 | 理 事 前田 晶子 |
| 理 事 所崎 治代 | 理 事 糸原 正好 |
| 理 事 内園 千恵子 | 理 事 東 麻梨江 |
| 理 事 愛甲 明実 | 理 事 西園 健三 |
| 理 事 中村 淳一 | |
| 監 事 立山 泰士 | 監 事 平名 章二 |

*総代会報告は、ホームページにも掲載されますので是非ご覧ください。



<https://muginome.jp>

